提案書タイトル

アタラとミルコメダの統合

問題提起

アタラは誰でも利用できるはずです。しかし、Milkomedaと統合されておらず、アタラとMilkomedaの採用に影響を及ぼしています。

問題解決方法の要約

ProofSpace/Socious経由でAtalaをMilkomedaに統合し、Cardanoの普及を促進させます。

あなたの関連する経験を要約してください

Sociousは500GlobalとMicrosoftの支援を受け、1,000MAUの急成長を遂げているインパクトコミュニティです。チームはインパクト計測とブロックチェーン開発の専門知識を有しています。ProofSpaceは、SSIの深い経験と、SSIワークフローを構築・展開するための実証済みのノーコードツールのセットを持っています。

Website/GitHub repository (if relevant)

https://socious.io

https://www.proofspace.id/

https://github.com/socious-io

予算

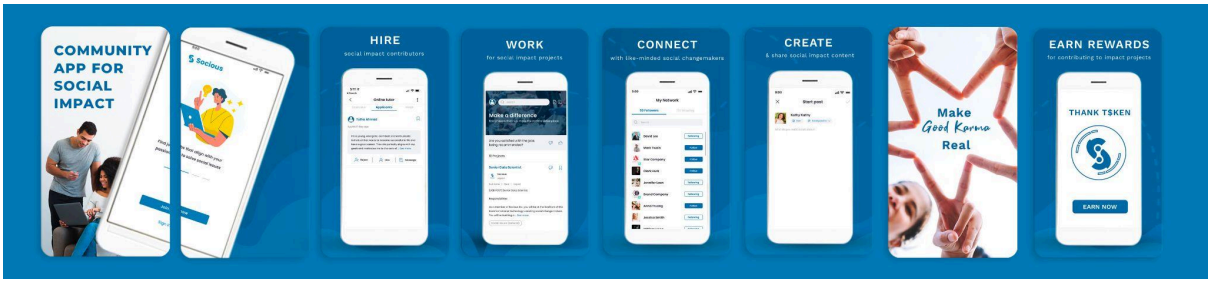
46100

Media (YouTube link) (Ex. https://www.youtube.com/watch?v=_MVonyVSQoM)

Atala PRISM
https://www.youtube.com/watch?v=nUmmysCPzXA

Socious
https://www.youtube.com/watch?v=bWg_EWyUWX4

Attach an image or supporting document



[IMPACT]

提案するソリューションについて説明してください

若者の94%が自分のスキルを良いことに使いたいと考えていますが、それを実現できているのはわずか10%です。これは、自分のインパクトを可視化し、貢献に対する報酬を得ることが難しいためです。SociousはAtala PRISMを活用し、個人/組織に社会的＆環境的インパクトを与え、そのインパクトスコアに基づいて暗号トークンで報酬を提供します。

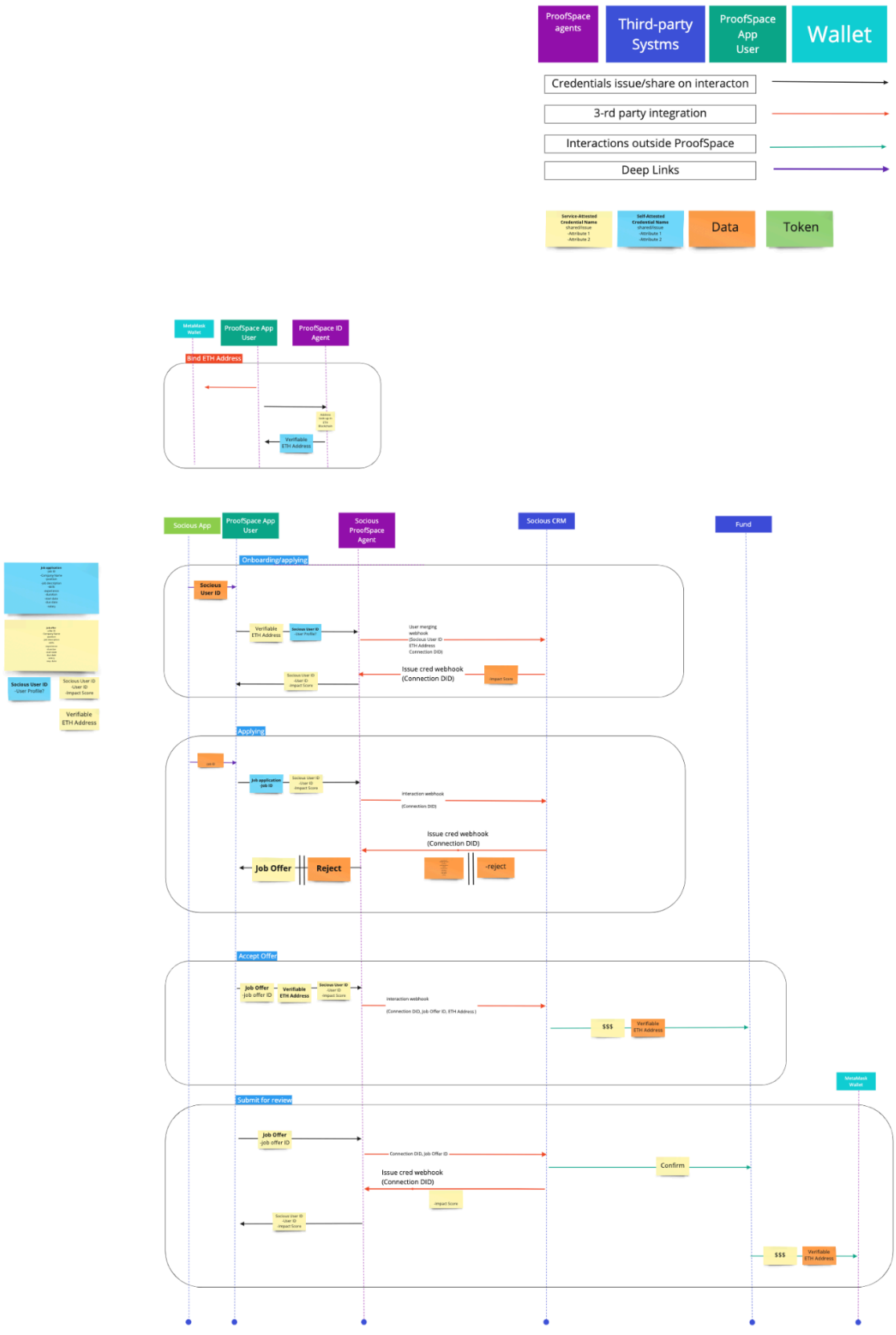
Sociousは、CardanoのEVM（Ethereum Virtual Machine）互換サイドチェーンであるMilkomedaをベースに構築されています。Milkomeda上ではERC-20互換のウォレット（Metamaskなど）を利用することができますが、Atala PRISMは現在Mikomedaと統合され

ていません。そのため、Atala PRISMの自己主権型IDをERC-20対応ウォレットと連携させることはできません。

ProofSpaceとSociousは、ProofSpaceのAtala PRISM実装をMilkomedaに統合し、ユーザーがProofSpaceのIDウォレットをERC-20互換ウォレットと接続できるように協力していく予定です。

提案されている統合は、Atala PRISMのクレデンシャルにERC-20トークンがバインドされること、またその逆も可能であることを想定しています。Socious ユーザーは、ERC-20 トークンや PRISM クレデンシャルを使用して、Socious エコシステム内の当事者（スマートコントラクトや発行者/検証者）と対話できるようになります。Socious アプリがトークンのフローを、ProofSpace アプリが検証可能なクレデンシャルのフローを扱い、当事者が対応するアプリ（ウォレット）に対してトークンとクレデンシャルの両方を発行することを可能にします。SSIの検証に加えて、トークンの所有権の検証も行われます。2つのアプリはディープリンクを通じて互いに呼び出し、トークン取引とVCの相互作用からなる複雑なフローを構築することができ、エンドユーザーはシームレスなフローとして体験することができます。Milkomedaスマートコントラクトで支払いやERC-20トークン取引を行うために、ユーザーはWalletConnect規格を通じて、Socious web/モバイルアプリとProofspaceモバイルアプリからMetamaskモバイルアプリを呼び出すことになります。Milkomeda取引の支払いには、ユーザーはADAをMilkADAに変換し、Metamask Milkomedaアドレスに転送する必要があります。これは複雑な設定プロセスですが、MilkADAをユーザー/組織に配布することで、ADAをMilkADAに変換する必要がない（つまり、Metamaskだけが必要。 Flint Walletは必要ない）ように簡素化しようと考えています。

プロトタイプのワークフローを調査し、ドラフトを作成しました。


ProofSpace agents
Third-party Systms
ProofSpace App User
Wallet
Credentials issue/share on interacton
3-rd party integration
Interactions outside ProofSpace
Deep Links
Data
Token
MetaMask Wallet
ProofSpace App User
ProofSpace ID Agent
Bind ETH Address
Verifiable ETH Address
Socious App
ProofSpace App User
Socious ProofSpace Agent
Socious CRM
Fund
Onboarding/applying
Socious User ID
Verifiable ETH Address
User merging webhook
Issue cred webhook (Connection DID)
Applying
Job application Job ID
Interaction webhook
Job Offer
Reject
-reject
Accept Offer
Job Offer Job offer ID
Verifiable ETH Address
$$$
Submit for review
Confirm
miro

提案するソリューションがどのように課題に対処するかを説明してください

このチャレンジで扱う全体的な質問は、"Cardanoエコシステムにインパクトのあるユースケースをもたらし、より多くの採用を促進するために、どのようなDapps、プロダクト、インテグレーションを実装できるか？"というものです。

Sociousは分散型アプリケーション（dapp）であり、そのユニークなImpact ScoreはCardano Ecosysmに多くのユースケースを提供します。このプロジェクトは、Atala PRISM/Cardanoの実用性と採用率を大幅に向上させるでしょう。ユーザーは、インパクトにフォーカスした助成金/投資へのアクセス、THANKトークン（Sociousのネイティブトークン）による報酬、金融商品やエシカル商品の割引など独占的な経済機会へのアクセスなど、具体的な報酬でImpact Scoreを築くインセンティブを得ることができるようになります。

提案の種類としては、「マーケットプレイス」「ソーシャルメディア」「環境」「DeFi」などがあります。

Sociousはこれらの領域に真っ向から取り組んでいます。Sociousは、インパクトのある組織・プロジェクトとインパクトのある人材をマッチングする「インパクト・ジョブ・マーケットプレイス」である。インパクトに基づく評価管理システムであるインパクト・スコア・システムは、ユーザーがインパクト・キャリアを進展させることを促進します。Sociousはまた、社会的意識の高い個人がコンテンツを共有し、同じ考えを持つ人々とつながることができる「ソーシャルグッドのためのソーシャルメディア」です。

将来的には、Sociousは、ユーザーが社会的・環境的インパクトに貢献する様々な持続可能な/倫理的製品を購入できる「倫理的製品マーケットプレイス」を立ち上げる予定です。同様に、Sociousは、「インパクト・レンディング」機能を立ち上げる予定です。Sociousインパクトレンディングは、中央集権的な仲介業者を通さずにTHANKsの貸し借りを可能にする分散型金融（DeFi）プロトコルです。貸したユーザーは利息を得て、借りたユーザーはそれを支払います。担保に頼るのではなく、スマートコントラクトがユーザーのImpact Scoreに基づいて個々のリスクを計算し、それを元に金利が配分される。中間業者を排除することで、このピアツーピアのシステムは、融資プロセスの価値と効率を高めるだけでなく、銀行口座を持たない人々が、資産や信用がなくても資本を利用できるようにします。

保証人制度を利用することで、ユーザーは他の人の信用を活用し、高いImpact Scoreを持たずにTHANKsを借りることができます。また、ユーザーが保証人になることでImpact Scoreを向上させ、利息返済の一定割合を得ることができるシステムです。一方、借り手が

返済を滞らせた場合、保証人のImpact Scoreは減少します。このバランスの取れたアプローチにより、銀行口座を持たない人々の金融サービスへのアクセスが増加します。

このプロジェクトは、チャレンジの重要な指標と高い関連性を持っています。

新しいユースケースでエコシステムを豊かにするために、コミュニティが利用できるDappsやプロダクトの数を増やすことです。このプロジェクトが成功すれば、銀行口座を持たない人々の金融包摂のためのピアツーピア融資システムや、製品やサービスの倫理的な市場など、Impact ScoreシステムやDIDの利用事例がさらに多くなることが予想されます。
異なる製品間をよりシームレスに接続するために、既存のソリューションをまとめる統合の数を増やします。Cardano、Atala PRISM、Milkomeda、Proofspace、ERC-20互換ウォレットを一緒にして、異なる製品間でよりシームレスで接続された体験を提供します。

このプロジェクトを成功させるために、どのような主な課題やリスクが予想されますか。

このプロジェクトを成功させるために考えられる課題やリスクは以下の通りです。

リスク：ProofSpace/Atala PRISMのMilkomedaへの統合
軽減するための戦略 ProofSpaceと協力し、Atala PRISM Pioneer Programから学び、サポートを受けることで、この課題を軽減する。

リスク：ヨーロッパと東アジアの時差を利用したSociousとProofSpaceの協業。
軽減するための戦略 Slack、Trello、GitHubなどの様々なツールを活用し、時折ビデオ会議を行いながら非同期で作業を行う。

リスク：MilkomedaのスマートコントラクトでADA支払いやERC-20トークン取引を行うためのUXは複雑である可能性があります。
リスク軽減策：これはMilkomedaで作られた全てのDappsに共通するUXの問題であり、最終的にはMilkomedaが解決策を提供する必要があります。しかし、私たちはMilkADAをユーザー/組織に配布し、ADAをMilkADAに変換する必要がないようにすることでリスクを軽減し、直接UXを改善します（つまり、Metamaskだけが必要です。 Flint Walletは必要ありません）。

[FEASIBILITY]

プロジェクトのロードマップ、マイルストーン、プロジェクトの主な成果物やアウトプットなど、ソリューションの実現に向けた詳細な計画とスケジュールをご提示ください。

提案されたプロジェクトは、資金調達の承認後3カ月以内、遅くとも2022年末までに市場に投入できるものと考えています。上市後3ヶ月間は、プロジェクトの成果をモニタリングする予定です。6ヶ月目には最終報告書を提出する予定です。

目標マイルストーンと成果物

9月

- カタリストの投票によりプロジェクトが承認される
- プロジェクトの技術・市場分析
- Socious、ProofSpace、モバイルMetaMaskウォレット間のワークフローの最終化
以下のインタラクションを調査し、セットアップする。
ETHアドレスとユーザーのAtala PRISM DIDをバインド（PSアプリがカスタムペイロードでMetaMaskのモバイルトランザクションを呼び出す）
Sociousへのオンボーディング（SociousはPSアプリを呼び出し、検証可能なインタラクションを実行します。）
求人に応募（Socious が PS アプリを呼び出し、検証可能なインタラクションを実行する）
内定承諾 (Socious が PS App を呼び出し、検証可能なインタラクションを実行する)
レビューのための提出/ジョブ完了の確認（SociousがPS Appを呼び出し、検証可能なインタラクションを実行する）
- ユーザーリサーチのためのアイデア出しとプロトタイプの作成
- プロトタイプを用いたユーザー調査の実施
- 調査結果の集計と分析
- UI/UXデザイン/テクニカルアーキテクチャの最終決定

10月

- 開発スプリントの実行開始
- SociousとProofSpaceのシステム連携、API連携
    - ディープリンクアプリの統合
    - ProofSpaceのダッシュボードとSociousのバックエンドのWebフックによるインタラクション
- ユニットテスト
- 統合テスト

- システムテスト

11月
- ユーザー受入テスト
- 最終調整
- デプロイメント
- マーケティング

2022年12月～2023年2月

- KPIのモニタリング
- 技術資料の作成
- 最終報告書の納品

技術的側面（アーキテクチャ、言語、技術）。

ブロックチェーン カルダノ/ミルコメダ
スマートコントラクト ソリディティ/EVM
フロントエンドモバイルアプリ タイプスクリプト React Native
フロントエンドのWebアプリ タイプスクリプト NextJS
バックエンド PHP Laravel/Typescript Node.js
データベース MySQL
デブオプス: AWS
機械学習 Azure
アジャイルツール GitHub/Trello
デザインツール フィグマ/ミロ/キャンバ

詳細な予算の内訳をお知らせください。* これには、主なワークパッケージまたは実行可能な項目と関連コストが含まれます。

予算は、以下の特定可能な項目に従って、**100**ドル／時間の割合で区分されます。

Socious				

Identifiable Items	Hours	Participants	Total Hours	Budget
Finalize the workflow between Socious and ProofSpace	8	2	16	$ 1,600
Technical and Market analysis	16	1	16	$ 1,600
Ideate/Brainstorm Design	4	2	8	$ 800
Create Prototypes for User Research	8	1	8	$ 800
Conduct User Research	8	1	8	$ 800
Define UI/UX Design	8	2	16	$ 1,600
Create Production-Ready UI/UX Design in Figma	16	1	16	$ 1,600
Finalize Technical Architecture	8	2	16	$ 1,600
Development	80	2	160	$ 16,000
Unit Testing	4	2	8	$ 800
Integration Testing	4	2	8	$ 800
System Testing	4	2	8	$ 800
User Acceptance Testing with key stakeholders	8	1	8	$ 800
Deployment	4	2	8	$ 800
Documentation	4	2	8	$ 800
Marketing	8	2	16	$ 1,600
Final Report	8	2	16	$ 1,600
Total	**200**	**29**	**344**	**$ 34,400**
ProofSpace				
Identifiable Items	**Hours**	**Participants**	**Total Hours**	**Budget**
New Interaction type on PS Dashboard - Call external wallet		3	173	$ 7,200
Integrate WalletConnect into PS App		2	129	$ 2,300
Testing and fixing		3	90	$ 2,200
Total		**8**	**392**	**$ 11,700**
Socious and Proofspace Combined				**$ 46,100**

プロジェクトを完了するために必要なチームメンバーの詳細をご記入ください。

Socious
Founder and CEO:
Name: Seira Yun
Location: Tokyo, Japan
Linkedin: https://www.linkedin.com/in/seirayun/
Position: Founder & CEO
Bio: 川崎生まれの連続社会起業家でフルスタックエンジニア。マイノリティとしての原体験から、誰もが生まれた境遇を乗り越えて自己実現できる世界を目指す。アメリカの高校を卒業後、早稲田大学やジュネーブ国際開発高等研究所で国際人権法、ケンブリッジ大学ビジネススクールで社会起業を学ぶ。JAR、UNHCR、国際赤十字で、人道支援の仕事に従事。中東、アフリカ、南アジアでの任務を終え、社会起業家になる。2019年に多文化共生社会の実現を目指すソーシャルベンチャー株式会社Discover Deep Japan（DDJ)を設立する。社会起業家として直面した課題を解決するため、DDJを売却し、2021年にソーシャス株式会社を創業。Atala PRISM Pioneer Program participant

Name: Jayson Ilagan
Location: Manila, Philippines
Linkedin: https://www.linkedin.com/in/jayson-ilagan/
Position: Senior Developer - Full-time
Bio:
ジェイソンは、12年以上の経験をウェブ・モバイルアプリの開発者です。Lyceum of the Philippines-Lagunaでコンピュータサイエンスの学位を取得しました。卒業後、学校の誘いに応じてシステム構築に携わり、教員の業績評価システムの開発に取り組みました。

Ivoclar Vivadent Inc.でITグローバルソフトウェアデベロッパーとして6年間勤務し、主にプロジェクト作成に携わった後、シンガポールに2年間移住し、Direct Asia Management Services Pte. Ltd.に転職。ウェブ開発者として、バイクや旅行保険を扱う会社のポータルサイトのプロジェクトに携わりました。今後は、薬代を払えない難病の子供たちが適切な医療を受けられるようなアプリケーションを構築したいと考えています。Atala PRISM Pioneer Program participant.

Name: Cristhian Tejada
Location, San Salvador, El Salvador
LinkedIn: https://www.linkedin.com/in/cristhian-tejada-a73844174/
Position: Blockchain Developer - freelancer
Bio:
クリスティアンは、人工知能とブロックチェーンが今後数年のうちに、持続可能な開発と社会善に不可欠な役割を果たすと強く信じています。現在、データサイエンティストおよびブロックチェーンデベロッパーとして、これらの技術を主なツールとし、いくつかの社会的インパクトプロジェクトで活躍中。また、Open Bank Project社でも働いていて、金融機関向けのブロックチェーンソリューション開発に携わっています。

元々ビジネスと経済を学んでいた彼は、生活環境の改善や環境問題を解決するツールを作る必要性から、コンピューターサイエンスのスキルを身につけることに。今後数年間は、Web3技術を使った新しい経済モデルを研究する博士課程を継続する予定です。Atala PRISM Pioneer Program participant.

Name: Raphael Hode
Location: Tokyo, Japan
LinkedIn: https://www.linkedin.com/in/raphaelhode/
Position: Design Advisor - freelancer
Bio:
社会的イノベーションとサステナビリティに情熱を持つストラテジックデザイナーのラファエル。パリの広告代理店で数年働いた後、2015年に東京に移り、グローバルな戦略的デザイン会社、Designitに入社しました。DesignitでRaphaelはチームを成長させ、日本で最も野心的な企業がイノベーションを実現するのを支援し、UXデザインやサービスデザイン、ビジネスデザイン、また戦略にわたるさまざまな役割を支持しました。

同時に、講演やワークショップの開催、初期段階の社会起業家の指導、そして最終的にはソーシャル・ベンチャーを共同設立するなど、サステナビリティと社会的イノベーションに関連した活動に熱心に取り組んでいます。現在は、素晴らしい社会起業家と共に、先見性のある商品を定義、デザイン、ローンチし、より持続可能な社会づくりに貢献しています。

プルーフスペース

ProofSpaceは、分散型IDワークフローとエコシステムを構築し、拡張するためのノーコードツールに包まれたマルチネットワークIDプラットフォームです。私たちの目標は、自己主権型アイデンティティ（SSI）を採用する際の障壁をなくし、実運用でのユースケースの範囲と量を拡大することです。私たちのビジョンは、相互運用可能な検証可能なクレデンシャルによってグローバルなデジタルインクルージョンとクロスチェーン商取引を促進し、そうすることで信頼の媒体としてブロックチェーンの利用を拡大することです。私たちはHyperledger Indyでライブを行い、Atala PRISMでテストネットを行い、Polkadot、Ethereum、SolanaでSSIプロトコルをレビューしています。

このプロジェクトに取り組むProofSpaceチーム。
Viktor Radchenko - ProofSpaceのCTO兼モバイル開発者。20年の研究開発実績。プロジェクトおよび製品管理、ソリューションアーキテクチャ、サイエンスコンサルティング、ブロックチェーン、モバイル、ウェブ、ゲーム、組み込み開発に熟練しています。査読付きジャーナルに6件の論文を発表。
Ruslan Shevchenko, PhD - ProofSpaceのソリューションアーキテクト兼BE。ブロックチェーン、通信、広告、金融サービスの分野で30年の経験を持つ熟練したアーキテクトと科学研究者。ソフトウェアシステム研究所の研究員であり、NBI（インターネットプロバイダー）、GradSoft（ソフトウェア開発会社）、UA Scalaユーザーグループなど複数のベンチャー企業の創立者として成功を収めている。査読付きジャーナルに10件の出版物、「Methods of Algebraic Programming」という本を共著し、ウクライナの開発者コミュニティポータルのコラムニストとして活躍しています。
Alexey Hodkov - ProofSpaceのFE/BE。17年の経験を持つ才能あるWebバックエンドおよびフロントエンドソリューションアーキテクトおよびデベロッパー。Yandex LLCやMegogoなど様々な企業の複雑なプロジェクトでチームリーダー、技術指導者、CTOを務めています。
Viacheslav Zhelobkov - ProofSpaceのシニアモバイル開発者。組み込み、モバイル、ウェブ、バックエンドなど幅広いIT分野で20年の経験を持つソフトウェア開発者で、ソロファウンダーからソリューションアーキテクト、CTOまで幅広く活躍。

オレーシャ・カーショウ - カスタマーサクセスアナリスト。プロの音楽家、経験豊富なコンサートピアニスト、教師であり、デジタルテクノロジーにキャリアチェンジしました。ビジネスおよびカスタマーサクセスアナリストとして、分析力、人間関係構築力、リサーチ力を発揮する一方、継続的に技術力を高めています。
ニック・メイソン - ProofSpaceのCEO。社会起業家、ベンチャーアナリストとして、欧州、アフリカでのベンチャー企業の立ち上げ、成長、資金調達に実績がある。Toniicのベンチャーアナリスト、BeyondMeのポートフォリオとオペレーションの責任者、シエラレオネの教育チャリティの英国ディレクター、Street Childの評議員などを歴任。ProofSpace（2019年旧ZAKA）共同設立。

[AUDITABILITY]

プロジェクトの進捗や開発状況をどのように測定するのか、説明してください。* これには、プロジェクトの進捗を追跡するための定量的な指標（Githubのコミット数など）が含まれる可能性があります。

このプロジェクトには、完成の証となる2つの納品物があります。

フルデモの動画
ProofSpace/Atala PRISM DIDとETH/ERC-20互換ウォレットを接続するために、カスタムペイロードで外部トランザクションをトリガーする新しいインタラクションタイプがPSダッシュボードで利用できるようになりました。

このプロジェクトの主な指標/KPIは以下の通りです（2023年3月まで）。

a) ProofSpace/Atala PRISM DIDとERC-20互換ウォレットを接続したユーザー数：2,000～4,000人。
b) ProofSpace/Atala PRISMアプリから接続されたウォレットを通じてミルクメダブロックチェーンに記録されたトランザクション数。8,000 - 16,000

さらに、上記のマイルストーンと成果物の計画に対して、プロジェクトの進捗を測定します。進捗は、Catalystの月次報告、およびプロジェクトの最終報告書にて報告いたします。また、タウンホールやその他のコミュニティミーティングで、臨機応変にプレゼンテーションを行うこともあります。

さらに、チームはTrelloとGitHubが提供するツールに基づいたアジャイル手法を採用しています。毎月の進捗報告以外にも、Trelloのカンバンボード、Githubの課題、コミットによって進捗を確認します。中間進捗は、各開発スプリントの進捗率を示すKPI指標であるSprint Burndownとして報告される予定です。

このプロジェクトの成功とはどのようなものですか？* これには、プロジェクトの資金調達期間の範囲における成功基準や「完了の定義」が含まれるでしょう。

プロジェクトの成功には

- ProofSpace/Atala PRISMがMilkomedaに統合され、Sociousアプリ（iOSおよびAndroid）で使用できるようになる。
- ユーザーはProofSpace/Atala PRISMのIDウォレットとSociousのERC-20互換ウォレットを接続します。
- ユーザーは、ERC-20対応ウォレットを使用してSocious上でトークンを転送する。

この提案が、カタリストにおいて過去に資金提供を受けたプロジェクトの継続なのか、それとも全く新しいプロジェクトなのかについての情報を提供してください。* 資金提供を受けた、または受けていない、過去の提案へのリンクを共有してください。また、もしあれば、この提案とどのように関連し、これらの間にどのような関係/依存関係があるのかを説明してください。

全く新しい提案。

この項目は任意です。SDG提案者ツールで...詳細 "SDGの評価

Sociousは、インパクトのある組織により多くの資金と人材をもたらし、社会的・環境的インパクトを加速させます。SDGsの指標17.17.1「官民および市民社会のパートナーシップにコミットした米国ドルの量」が近いかもしれませんが、具体的には、a）インパクト組織に寄付した金額、b）寄付を受けたインパクト組織の数、c）時間・スキルの貢献を受けた組織の数、d）インパクト組織に貢献した時間数、e）インパクト組織に時間・スキルを貢献した人数、を指標に使用しています。

また、Sociousは、THANKトークンを通じて、Give、Give Back、Pay Forwardの好循環を生み出すことを目指しています。感謝の気持ちを伝えることの効果を測ることは難しいですが、伝える側と受け取る側の双方に喜びと幸福をもたらすと信じています。指標としては、a) ユーザーが他のユーザーの親切な行為に感謝した回数、b) 感謝のしるしとして転送されたTHANKの量、などを追っています。

私たちの長期的なビジョンは、世界を変えることができるインパクト・エコシステムを構築することです。私たちのプロジェクトが成功すれば、より多くの人々が社会的な活動に時間や資金を提供するようになり、社会と環境へのインパクトが加速されることでしょう。